

昨年
3月着任



稲本 みゆき さん **【移住前住所地】** 奈良県
山代温泉の街並みと総湯が大好きで
毎日の総湯で心も体もリフレッシュ
しています！

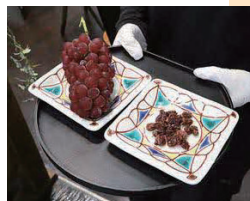
規格外果物にうれしい新たな価値を

なぜ地域おこし協力隊に？

さまざまな自治体を調べる中で、加賀市のサポートが特に手厚く、自分のやりたいことを後押ししてくれると感じたことがきっかけです。夫も地域おこし協力隊として一緒に移住し、豊かな自然環境や地域のつながりに魅力を感じています。

どんなことをしているの？

私は規格外の果物を使ったドライフルーツ、夫はジビエを使った食品づくりに取り組んでいます。地域資源を生かし、子どもから大人までおいしく食べられる無添加の商品を目指して、日々研究しています。学園祭や地域行事にも参加し、試食を通していただいた感想を商品づくりに生かしています。



なぜ地域おこし協力隊に？

移住体験ツアーへの参加をきっかけに、加賀市の自然や食など、さまざまな魅力に触れました。そこに大きな可能性を感じ、チャレンジできる環境が整っていることも、地域おこし協力隊を目指す決め手となりました。

どんなことをしているの？

規格外の果物を活用し、低温で調理することで素材の栄養素を生かした「ロースーツ」の商品化を目指しています。現在



は試作を重ねながら、味や食感、見た目にもこだわった商品づくりに取り組んでいます。また、ハーブティーの研究にも取り組み、健康と美容に配慮した食品づくりを進めています。



福原 早苗 さん **【移住前住所地】** 大阪府
市内のカフェやパン屋さん巡りが好きで、休日は加賀のまち歩きを楽しんでいます。

今年
4月着任

地域おこし協力隊の活躍を動画で紹介

加賀市が制作した加賀梨のPR動画「人生って、みずみずしい！」が、第47回「2026日本BtoB広告賞」でサステナビリティ賞を受賞しました。動画では、梨農家として独立を目指す地域おこし協力隊の1年間に密着し、加賀梨の魅力や移住就農に挑戦する姿を紹介しています。

※日本BtoB広告賞とは 一般社団法人日本BtoB広告協会が主催し、1980年から開催されている、企業間取引(BtoB)に特化した日本で唯一の総合広告コンテストです。



詳しくは
こちら



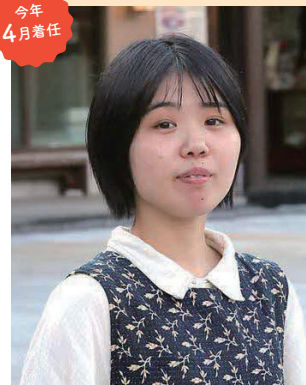
加賀市で新たな一歩

新しい地域おこし協力隊を紹介します

今回の特集では、新たに着任した地域おこし協力隊のうち、3組にスポットを当てます。

協力隊になったきっかけや現在の活動、これから挑戦したいことなど、それぞれの思いとともにご紹介します。

今年
4月着任



権田 馨子 さん **【移住前住所地】** 埼玉県
ゆげ街道を歩きながら日々山中温泉の
魅力を感じています！このまちの良さ
をもっと広く発信していきたいです！

空き家を生かし、移住につなげる

なぜ地域おこし協力隊に？

山中温泉での暮らしに興味を持ち移住しました。ここでは新しいことに挑戦する行動力のある人が多く、その活気に魅力を感じています。こうした暮らしの魅力を移住を考える人に伝えたいと思い地域おこし協力隊に応募しました。

どんなことをしているの？

空き家利活用コーディネーターとして、地域の空き家情報を集め、移住希望者への紹介や起業による利活用など、空き家を生かした新たな取り組みに力を入れています。あわせて、山中温泉を訪れる観光客やリピーターに地域で暮らす魅力を伝え、移住・定住につなげるための事業プランづくりにも取り組んでいます。



移住の一歩に寄り添う

なぜ地域おこし協力隊に？

自然や文化が身近な暮らしを求めて加賀市へ移住しました。地域の人たちに支えられながら加賀での暮らしを楽しむ中で、より地域を盛り上げていきたいと思うようになったことが、地域おこし協力隊になったきっかけです。

どんなことをしているの？

移住コーディネーターとして、移住体験プログラムの企画や、移住希望者への現地案内などに取り組んでいます。さ



まざまな分野の人と連携しながら、移住希望者を受け入れる体制づくりを進めています。加賀市を訪れた人の不安や悩みに寄り添い、幅広い層に暮らしの魅力を伝えながら、移住・定住につなげていきます。



岩瀬 龍之介 さん **【移住前住所地】** 沖縄県
カヤックで日本海側を旅する中で、橋立の海から望む白山の美しさに感動し、加賀市に上陸したことが移住のきっかけです。

今年
4月着任